

山本健造著

夢・心 病氣治療



福来出版

目次

一 倫理を離れた心理学の害毒

- | | | |
|----|--|----|
| 1 | 角 <small>つの</small> を生 <small>お</small> やして鬼になる心理学 | 26 |
| 2 | 現在の日本の心理学者の傾向は、性悪 <small>ようにん</small> 容認である | 27 |
| 3 | 性善説の伊藤仁斎 <small>イトウジンサイ</small> 門下から人格者を輩出 <small>はいしゅつ</small> した | 28 |
| 4 | 性悪説の荻生徂徠 <small>オギユウソライ</small> 門下から与太者 <small>よたもの</small> が多く出た | 29 |
| 5 | 徂徠は徳の高い学者だつたが与太者が多く出た理由 | 29 |
| 6 | 人間は、親子兄妹は羞恥 <small>しゅうち</small> 心 <small>しん</small> で性交は防止されている | 30 |
| 7 | 動物の同種同志は殺さないのに
人間同志は殺し合いその肉を喰 <small>く</small> う | 31 |
| 8 | 草食と肉食で言語の構造が違う | 32 |
| 9 | 人は自由意志を持つから猿の延長ではない | 34 |
| 10 | 自由なる故に理性がある | 34 |

- 11 猿はなぜ笑わないか | 36
- 12 羞恥心しゆうちしんがないから親子が交尾こうびする | 36

二 大自然が分けた草食と肉食 | 39

- 1 神話から恐ろしい闘争とうそう民族 | 40
- 2 肉食闘争民族は侵略が当然たうぜんだった | 41
- 3 草食瞑想民族は内向的である | 42
- 4 九十二年間の日本侵略宿願しゆくがん成就じゆうじゆを祝う米国 | 43
- 5 草食瞑想民族の日本人は中心志向性 | 44
- 6 侵略された日本は侵略国を怨むうらこと勿なかれ | 44
- 7 立ち上がらねば亡国 | 46
- 8 天皇中心の団結が国を救った | 47
- 9 日本民族はなぜ優秀なのか | 48
- 10 大陸人はなぜ人間を喰うたのか | 50

三 精神分析学の立脚地

- 11 大東亜戦争は大自然の分けた
白対黄両民族の必然的な衝突だった
- 12 草食瞑想民族は情操が豊かに発達する
- 13 肉食闘争民族は科学的となる
- 14 肉食闘争民族は非情の装飾として博愛を唱う
- 15 日本が、もう五年間戦ってくれたら我らも独立できたのに
- 16 如何に道徳的な戦争でも局部だけ見れば侵略に見える
- 17 「日本は戦うべきでなかった」という総理は無知か白痴か？
- 18 日本は国際道徳の母である
- 19 日本人は侵略民族であると思ひ込まされた
- 20 大自然が分けた文法の差異と日本民族の由来
- 1 精神分析学の立脚地
- 1 精神分析学の出发点はここだ

- 2 ユダヤ教、キリスト教、マホメット教の宿命的戦争 63
- 3 唯心、唯物の迷いも凡人の宿命だ 64
- 4 恐るべき唯物の地獄 66
- 5 唯心迷信と悪魔の横行 67
- 6 真理は四角錐思考で発見される 68
- 7 2%の差が無限の差となる 69
- 8 粒子から果たして意識が生まれるか 71
- 9 催眠法、精神分析その奥に念写原理応用療法がある 72
- 10 真・善・美・勤の価値を追求する心は病や悩みを作らず 73
- 11 輪廻転生思想は祖先崇拜の国民道徳を破壊する 74
- 12 日本人は皆、西洋の古代有名人の
生まれ変わりになってしまう宗教 75
- 13 股に書いた文字が
生まれ変わった人の股に現われたという事件の分析 76

14	DNAの鎖は精神力では切断さえもできなかった	79
15	死後の再生現象は単なる肉体念写である	80
16	釈迦は因縁を否定した	81
17	釈迦は死後の業は認めた	82
18	釈迦は輪廻転生を否定した	83
19	自己中心の未来的快樂主義の末路	84
20	価値実現の聖者は永遠に生きる	86
21	遺伝子すり替えは人道上、学問上からも許されない	87
22	儒教が生まれる背景	88
23	瑞穂の国に神ながらの生活があった	89
24	日本の風俗、思想に及ぼした悪影響	90
25	日本古代の末子相続制の美点について	92
26	日本建国は美しい末子相続制であった	93

四 心理分析の基礎理論

- 1 儒教的家族制の歪ひずみより生まれた人格形成 ————— 98
- 2 建前たてまえと本音ほんねのコンプレックスに苦悩くろうする人の病 ————— 99
- 3 儒教の男尊女卑の犠牲で病むダルマ女を治す ————— 102
- 4 虐しいたげられた女の病を作るメカニズム ————— 107
- 5 進路に迷う象徴しょうちゆう化の病のメカニズム ————— 109
- 6 追い詰められた象徴化の病 ————— 111
- 7 私の一生の分かれ目、催眠心理研究の動機 ————— 113
- 8 てんとう虫の擬死ぎし転げ落ち ————— 115
- 9 兎うさぎの嗜眠しみん状態は催眠か ————— 116
- 10 カニやカエルの擬催眠ぎ状態について ————— 117
- 11 モルモットの擬催眠状態について ————— 118

- 23 試験場で問題のミスを透視できるまでになる秘訣 132
- 22 真剣に学ぶと問題が見えてくる 131
- 21 私の考えた試験必勝合格法 130
- 20 試験合格の象徴夢 128
- 19 ノイローゼになる象徴の夢 126
- 18 夢構成の法則（いやな事なすりつけと検閲）について 126
- 17 妻を四十日間、他の男へ嫁にやった夢 125
- 16 太陽の落ちた夢 124
- 15 追い詰められて首も廻らぬ象徴化の病 123
- 14 日本人の象徴と神社の起源 121
- 13 印度人の象徴と空海の卓見について 120
- 12 抽象から象徴へ更に夢へ 119

五 夢構成の法則

- | | | |
|----|--|-----|
| 24 | 正義の闘争 <small>とうそう</small> は必ず勝つ象徴夢 | 135 |
| 25 | 学会に対する予言夢について | 143 |
| 26 | 予言夢に導かれて大事件解決 | 145 |
| 27 | 学生が腰を抜かして帰って来た夢 | 151 |
| 28 | 同一時刻に二人が同じ夢のメカニズ | 153 |
| 29 | 日本危機警告 <small>ききけいこく</small> と三つの夢について | 156 |
| 30 | 精神統一中の予言夢について | 163 |
| 1 | 夢の構成上の位置 | 170 |
| 2 | 生理感覚刺激 <small>ししげき</small> の法則 | 171 |
| 3 | 願望充足 <small>げんぼうじゆうじゆく</small> による補充 <small>ほじゆう</small> 調和の法則 | 173 |

15	民族的深層意識の法則	186
14	象徴化の法則	185
13	監視 <small>かんし</small> の法則	185
12	結合 <small>くわつ</small> の法則	183
11	分裂 <small>ぶんれつ</small> の法則	183
10	逆反射 <small>さかへんし</small> の法則	182
9	神通夢 <small>しんつうむ</small> の法則	178
8	日常感情 <small>じつじやう</small> の刺激 <small>しげき</small> 的法則	177
7	嫌惡忘却 <small>けんおぼうきやく</small> の法則	176
6	主義主張 <small>しやうしじやう</small> の監督 <small>かんとく</small> 的法則	175
5	過去の生活追憶 <small>ついで</small> の法則	174
4	日常生活反復 <small>はんぷく</small> 的單純刺激 <small>しげき</small> の法則	174

六 西洋精神分析学について

- 1 フロイト学説の傾向 ————— 190
- 2 フロイト学説の行き過ぎ ————— 191
- 3 ユング学説の傾向 ————— 196
- 4 日本心理学界、教育学界の現状 ————— 201
- 5 西洋民主主義の自由・平等・博愛の矛盾^{むじゅん}について ————— 204
- 6 日本道德の「節由^{せつゆう}・公平・義理人情・義務」の合理性について ————— 210

結びの言葉

◆ 山本の体験記

————— 217

————— 216